

6月は環境月間です

環境について考え、できることをやってみませんか

☎ 環境課環境保全係 ☎ (95)9900

●環境について考え行動しましょう●

日本では6月の1か月間を環境月間としています。日本だけでなく世界各国で環境保全のさまざまな行事が行われます。この環境月間を機に身近なことから環境にやさしいことを始めませんか。

●環境にやさしいまちづくりを目指して●

市では、環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、平成16年に環境基本計画を策定しました。その計画を実効性のあるものとするため、「へきなん市民環境会議」が市民の立場でさまざまな取り組みを行っています。今回は、その活動の一端を紹介します。

みんなでやろまい「7万人の環境宣言」プロジェクト

1人ひとりが環境をよくするために自分たちでできる身近なことを宣言し、実践してもらい取り組みとして「7万人の環境宣言」の受付を行っています。目標は市の人口約7万人全員の登録です。へきなん市民環境会議では、市民参加型のイベントでブースを設けて、市民の皆さんに登録を呼びかけているので、協力をお願いします。

※宣言登録者数は27,896人です。（令和2年3月31日現在）



外来種駆除推進プロジェクト オオキンケイギク一斉除去活動



オオキンケイギクは繁殖力の強い外来植物で、国内の在来植物に大きな影響を及ぼすため特定外来生物に指定されており、栽培することができない植物です。へきなん市民環境会議は毎年、碧南高校の生徒と一緒に矢作川河川敷（前浜町付近）で一斉除去を実施しています。見た目はきれいな花ですが、国内の貴重な生き物を保護するため、皆さんも栽培することのないようにしてください。

環境リーダー養成講座

自然に親しむきっかけづくりのため、さまざまな取り組みを行っています。昨年度は野鳥の観察会を3回実施しました。募集方法などは、広報へきなん、市ホームページ、チラシなどでお知らせする予定です。どの事業も初心者の人を大歓迎しています。皆さんのご参加をお待ちしています。



「天の恵み」雨水循環プロジェクト 打ち水大作戦



打ち水は夏の暑さをしのぐために地面に水をまき、その水が蒸発することで表面の熱が奪われ、周囲の気温を下げる効果があります。場所によりますが、1㎡に1リットルの水をまくと、外気温が2℃ほど下がると言われています。

地球温暖化が進んでいる今、冷房を使わずに夏を快適に過ごすために打ち水をしてみませんか。水道水は使わずに、お風呂の残り湯などを有効に使いましょう。

「へきなん市民環境会議」メンバー募集

申し込みはいつでもできます。「環境」のことは全然わからないけれど、少し気になると思われた人はお問い合わせください。原則毎月第1木曜日に定例会（1時間～1時間半程度）を市役所の談話室で行っていますので見学してみませんか。参加してみたいという人は環境課環境保全係へご連絡ください。

